

# 富山小学校だより



No. 5

前回の学校だよりに続いて、今回も行事の紹介をします。学校だよりは6月号ですが、紹介する行事は、5月の行事です。紹介の時期が遅くなりましたが、ご覧ください。一つ一つの行事が、富山小独自の最後の行事だと思つと、どれも心にしみてきます。



## 田植え

5月15日(火)に〇〇さん所有の田んぼで、今年度も田植をさせていただきました。当日は、少し雨が降っていましたが、小雨決行という計画でしたので、実施しました。保護者の皆さん、ご家族の皆さんのご指導をいただき、子ども達は田植えという貴重な体験をさせていただきました。毎年この体験学習をさせていただいたことに対し、感謝の気持ちでいっぱいです。

〇〇さんをはじめ、関係の皆様方には、当日のご指導だけでなく、子ども達が田植をする直前までのたくさんの諸準備をしていただき、誠にありがとうございました。



## 「巨木を訪ねる会」との交流会

5月16日(水)に、昨年度に続いて、広島県から「巨木を訪ねる会」の皆様が本校へいらっしゃり、交流会をもちました。

交流会では、子ども達の作文発表、昨年度の記念行事「植栽」の写真映写、昨年度の大田市表現ダンス発表会での富山小の「高原の椎木」の発表のビデオ映写、歌「ふるさと」の発表をしました。巨木を訪ねる会の皆様は、代表の〇〇さんをはじめ、感激で目に涙を浮かべられる方もあり、大変喜んでいただきました。

子ども達の作文発表は、各学級の代表計3名の子ども達にしてもらいました。高原の椎木の近くに行つて感じたこと、表現ダンス発表会で高原の椎木の作品に取り組んできたこと、高原の椎木の長い歴史やこれからのことについてなど、本当に素晴らしい内容であったと思います。代表の〇〇さんも最後の



【歌「ふるさと」】

挨拶の中で、子ども達の作文発表を絶賛しておられました。〇〇さんは、「子ども達は純粋に木と話をしています。」と話されました。そして、「昨年の交流会の時に、高原の椎木は富山の宝物です。と話しましたが、富山の本当の宝物は皆さん、富山の子ども達です。」とも、おっしゃいました。



【加納さんからのプレゼント】



おっしゃいました。

巨木を訪ねる会の皆様方、関係の皆様方に対して、感謝の気持ちでいっぱいです。

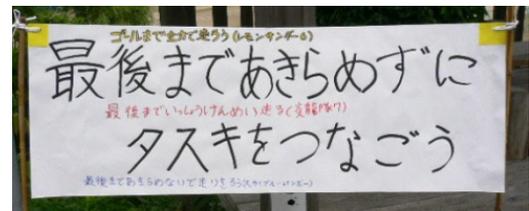
〇〇さんから、子ども達と私達職員、そして、当日参加された富山町の皆様に、手作りの素敵な巾着袋をプレゼントしていただきました。宝物袋として、富山小学校が閉校する時に、その袋の中に、校庭の石を宝物として入れてほしいとおっしゃいました。



【見送り】

## 校内駅伝大会

当日は、ご多用のところ、山口駐在所の〇〇さん、池田駐在所の〇〇さんに、交通安全のお世話をいただき、保護者の皆様、ご家族の皆様、地域の皆様の温かい応援をいただき、校内駅伝大会を実施しました。昨年度までは、校内マラソン大会を実施していましたが、本年度は学校から要害山方面へ向かって、駅伝という形で実施しました。



【健康委員会作成の垂れ幕】

健康委員会の子供達は、仲良し班対抗の校内駅伝大会へむけての練習の呼びかけをし、準備や当日の運営など、大変立派な取組で感心しました。そして、子ども達は練習も本番も真剣に取り組み、大変盛り上がった行事になりました。

当日は、〇〇〇〇さんが、何往復もしながら子ども達と一緒に走っていただきました。陸上競技の専門家と共に走ることができ、子ども達にとって貴重な体験となりました。



オー!



【健康委員会からの表彰】



【「たすき」をつないで】

PTA草刈り作業  
五月二十七日(日)には、保護者の皆様をはじめ、ご家族の皆様、地域の皆様を多数参加していただき、学校の生活を送ることに感謝いたします。